

感染症の感染経路と予防

県感染症情報センター

声なき

感染症を知る

◆58◆

インフルエンザの流行
がピークとなる時期に入
りました。感染予防・拡
大予防のために、マスク
を使用される方も多いと
思います。ただし、感染
予防にはマスクだけでは
なく、手洗いも重要であ
ることについて、今回は
お話ししたいと思いま
す。

熱や発疹などの症状が出
る場合がほとんどです
が、症状が出ない不顕性
感染もあります。

病原体には、虫や動物
にかまれたり、古い針
(くぎ)を踏んだりして
体内に侵入する病原体も
あります。

飛沫感染とは、患者の咳
(せき)やくしゃみなど
のしぶき(飛沫)を受け
て感染することです。こ
の飛沫は、水分を含むた
め2㍍程度で地面に落ち
てしまいます。また、マ
スクにより飛沫をアロッ
クし、吸い込む量も減ら
ります。

▽感染とは
病原体が体内に侵入す
る経路を感染経路と言
います。感染経路はマスク
で予防する「飛沫(ひま
つ)感染」の他に「空気

感染」とは、細菌やウ
イルスなどの病原体が体内
に侵入して増殖し、それ
が人にとって良くない場
合のことと言います。発

感染」「接触感染」と、
大きく三つに分けられま
す。

①飛沫感染
感染経路として最もよ
く知られているのが「飛
沫感染」だと思います。

ただし、このマスクの
表面にはブロックした飛
沫(病原体)がいるわけ
ですから、小まめに取り

すことができますので、
マスクによる予防が可能
です。

体が空気中をふわふわと
漂つて広がり、それを他
の人気が吸い込んで感染す
ることです。飛沫感染の
ように患者との距離は関
係なく、同じ室内にいる
だけで感染しますし、通

手から手へ感染拡大

空気感染します。これら
は、ワクチン以外に予防
方法はありません。

③接触感染

接觸感染は、触ること
により感染することです。
患者に直接触ることだけ
ではなく、患者によって
汚染された媒介物を触っ
て感染することも接觸感
染です。媒介物とは、つ
り革やドアノブ、トイレ
の内鍵など、誰もが触る
おもちゃなども媒介物で
す。

▽感染予防の基本
インフルエンザでも、
感染予防の基本的対策は
手洗いです。マスクをし
ていても、手洗いを怠る
と感染してしまいます。

マスクは予防効果があ
いと言っているのではあ
りません。マスクは、咳
工チケットの観点から、
感染予防にも感染拡大予
防にも必要です。ただ、
マスクだけに頼っていて
は、不十分なのです。

(県感染症情報センタ
ー)

厚生労働省のポスター「正しい手の洗い方」
(出典:厚生労働省ホームページ)



マメに手洗い、マメにマスクでインフルエンザ予防!

が接触感染です。こ
れは、マスクをして
いても感染します。

▽正しい手洗い

外出中は、顔に触らない
ように気をつけましょ
う。

飛沫感染する病原
体も、空気感染する
病原体も、その病原
体がついたものを持
つたら接触感染しま
す。実は接觸感染が
最も多くの種類の病
原体の感染経路にな
るため、いろいろな
ものを触っている手
を清潔に保つこと、つま
り、手洗いが重要になり
ます。

マスクは予防効果があ
いと言っているのではあ
りません。マスクは、咳
工チケットの観点から、
感染予防にも感染拡大予
防にも必要です。ただ、
マスクだけに頼っていて
は、不十分なのです。

(県感染症情報センタ
ー)